

平成 29 年 12 月 15 日

## 指定管理者の指定について

( 練馬区立上石神井児童館、練馬区立上石神井児童館学童クラブ  
および練馬区立上石神井小学童クラブ )

### 1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立上石神井児童館、練馬区立上石神井児童館学童クラブおよび練馬区立上石神井小学童クラブ（以下「上石神井児童館等」という。）の指定管理者をつぎのとおり指定する。

### 2 指定管理者

団体の名称

株式会社 小学館集英社プロダクション

所在地

東京都千代田区神田神保町二丁目30番地

代表者

代表取締役社長 都築 伸一郎

### 3 指定の期間

平成30年4月1日から平成35年3月31日まで（5年間）

ただし、上石神井小学童クラブについては、平成31年度からねりっこクラブへの移行を予定しているため、指定期間を平成30年4月1日から平成31年3月31日までの1年間とする。

### 4 選定の経過

平成29年4月19日 第1回指定管理者選定小委員会

（業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議、施設実地調査の実施、モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価、企画提案書作成要項の

審議)

- 5月19日 平成29年度第1回指定管理者選定委員会  
(業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議結果の報告、モニタリングチェックシートに基づく最終総合評価、現在の指定管理者を次期の指定管理者の選定対象団体として特定)
- 7月4日 企画提案書作成要項配付・説明(団体を特定して実施)
- 7月21日 企画提案書受付(経営状況に関する部分)
- 7月24日 経営診断委託
- 7月28日 企画提案書受付(事業計画に関する部分)
- 8月25日 第2回指定管理者選定小委員会  
(プレゼンテーションおよびヒアリングの実施、申請団体の評価、採点)
- 11月13日 平成29年度第2回指定管理者選定委員会  
(申請団体の審査、指定管理者候補の決定)

## 5 選定の理由

選定に当たっては、申請団体の企画提案書、プレゼンテーションの内容、施設実地調査、経営診断その他提出書類等を評価した結果、これまでの運営実績から引き続き適切な運営が期待できること、また、協定に基づき練馬区の計画や方針に協力していく姿勢があること等の理由により、株式会社小学館集英社プロダクションが上石神井児童館等を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

### 団体の安定性・継続性

利益を上げる力については、ほぼ業界平均である。事業効率については、少ない人員で効率的に売上を計上している。自己資本比率は、過去の蓄積もあり高く、安定性は高い。

### 団体運営の透明性・公正性

法人として、個人情報保護規程、情報公開規程および情報セキュリティポリシーを整備しているほか、施設特性に応じた運用手順等を定める等、個人情報を安全に取り扱う体制が確立されている。また、事業計画や財務状況等については、法人ホームページ上で広く公表する等、団体運営の透明性や公正性が確保されている。

### 団体運営における法令等の遵守状況

就業規則や給与規程等を整備し、それに基づく運用が行われている。

取締役会を定期的開催し、予算・決算の報告や事業計画の意思決定を行う等、適切に運用されている。

### 運営実績

区において上石神井児童館等を適切に運営している。また、都内および他県で児童館や学童クラブを運営しており、子育て支援分野において実績がある。

### 効率的運営・効率化への取組

事業計画書に基づき事業を実施し、利用状況も初年度に比べ伸びている。管理業務費の経理および執行状況について、適正に処理されている。

### 受託への熱意・意欲

法人の基本方針を踏まえ、民間のノウハウの効果的活用により、中高生事業や乳幼児事業にも積極的に取り組んでおり、利用者のニーズに応える取組が期待できる。

### 施設管理の安全性への配慮

法人として、危機管理マニュアル等を整備し、利用者の安全に配慮している。専門家チームによる安全監査を毎年実施しており、定期的に施設を点検している。

### 施設管理運営体制

当該施設に関する区の計画・方針を理解し、現在のサービス水準を維持するため、上石神井児童館等を運営してきたノウハウを生かすことができる。

### 館長候補者等の配置

館長候補者は、当児童館の館長として引き続き5年間勤務しており、これまでの経験により安定した運営を期待できる。

### 利用者への対応（接遇を含む。）

利用者アンケートの満足度は、平均約88パーセントと高い評価となっている。利用者からの苦情を解決するためのマニュアルが整備されており、接遇に関する職員研修

を実施している。

#### 職員の育成

採用時研修やスキルアップ研修、外部機関による研修への参加など人材育成に積極的である。また、目標管理制度を導入し、職員一人ひとりの自己管理手段の一つとして活用している。

#### 団体の理念・姿勢

児童館や学童クラブにとって、地域との関わりが重要であることを理解しており、地域イベントへの協力や地域との交流を大切にする姿勢がある。

#### 区民雇用の促進・区内事業者の活用

職員の採用に当たり、区民雇用の促進している。また、物品購入等においても、積極的に区内事業者を活用しており、これらについては継続して取り組んでいく考えがある。

#### 区内事業者か否か

区内事業者ではない。

## 指定管理者選定の審査結果（上石神井児童館等）

評価項目・評価基準	配点	得点
1 団体の安定性・継続性 利益を上げる力の有無 事業効率の状況 資金力の有無 借入金の返済能力の有無 経営の安全性	5点	4点
2 団体運営の透明性・公正性 個人情報の保護および情報セキュリティ確保のための体制および運用状況 情報公開の体制および運用状況	5点	5点
3 団体運営における法令等の遵守状況 法令等の遵守（労働関係法令の遵守を含む。）に対する団体の取組 理事会・役員会などの構成の妥当性	5点	4点
4 運営実績 団体の過去の活動のうち上石神井児童館等と同種、同規模施設の運営実績 現在、運営している施設の状況および施設での取組内容・取組の成果 過去のトラブルへの対応事例	10点	8点
5 効率的運営・効率化への取組 効率的な人員配置 再委託の範囲の妥当性 事業計画と収支計画の妥当性 その他効率的・効果的な施設運営に係る提案内容	10点	8点
6 受託への熱意・意欲 施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考え方 の考え方に基づく具体的な提案内容 当該施設の指定管理者として培ったノウハウを生かした今後の取組	5点	4点
7 施設管理の安全性への配慮 日常的な点検体制 災害その他緊急時の危機管理体制 管理上の不具合や問題の区への報告体制	10点	8点
8 施設管理運営体制 現在のサービス水準の維持および向上のための提案内容 利用者ニーズに対応するための提案内容 練馬区環境方針、災害時の対応など区の方針や、区が実施する事業に対す る協力姿勢 併設施設との連携	10点	8点
9 館長候補者等の配置 館長候補者等の人選の考え方 館長候補者等の経歴・実務経験・取組姿勢等 準備委託を含めた引継ぎ体制の考え方	10点	8点
10 利用者への対応（接遇を含む。） 苦情解決体制 利用者への公平公正な対応 利用者等の人権への配慮 職員の接遇に関する取組	10点	8点
11 職員の育成 職員に対する研修体制	5点	4点
12 団体の理念・姿勢 団体の社会貢献・地域連携等の取組	5点	4点
13 区民雇用の促進・区内事業者の活用 区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） 再委託における区内事業者の活用・物品の区内業者からの調達	5点	4点
14 区内事業者が否か 区内事業者である、または構成員に区内事業者が含まれる	5点	0点
合計	100点	77点